

記入日 年 月 日 時 分

安否確認票

氏名

学籍番号

持病・アレルギー

血液型

所属(学部・大学院等)

担当教員と電話番号

ケガの状況

緊急避難場所

当面の居場所

連絡先



大地震のときの心得

- 1 ● 倒壊、落下物から自身を守る。冷静に揺れのおさまりを待つ。
- 2 ● ドアを開け、避難ルート、非常口の確認。エレベーターは使わない。
- 3 ● 火の始末。火が出たら仲間と協力して、可能な限り、初期消火。
- 4 ● けが人が出たら、協力して救助、安全な場所へ移す。
- 5 ● 指定されている避難場所に集まり、安否を連絡する。

大学キャンパス内の避難場所の確認方法

以下ウェブサイトを確認することができます
<https://www.ynu.ac.jp/about/evacuation/>



←QRコードはこちら

大地震行動 マニュアル Ver. 3.0.1



YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University



けが人への対応

応急処置で間に合う場合

保健管理センター

TEL **0 4 5 - 3 3 9 - 3 1 5 3**

へ連絡・搬送

緊急時

●救急車を呼ぶ

1 1 9 へダイヤル

●横浜市救急医療センターへ連絡する
(救急車を呼ぶべきか悩むときなど)

TEL **# 7 1 1 9**
(または**0 4 5 - 2 3 2 - 7 1 1 9**)

緊急受診できる
病院を知りたい
→「1」番を選択

今すぐ受診すべきか
救急車を呼ぶべきか
→「2」番を選択



大学への連絡方法

安否確認システムからメールが届いたら、**直ちに安否情報を送信してください**

安否確認システムメール送信元アドレス
no-reply@jecc.jp

※大地震発生時にメールが届かない場合はこのマニュアルについている「安否確認票」を大学に提出してください



携帯キャリア各社の 災害用伝言版サービス

大規模災害発生時に、携帯電話から安否情報を登録したり、指定のメールアドレスに送信できる他、電話番号で安否情報を確認できます。

NTT
docomo



au



Softbank
Y! mobile



※伝言確認時に、web171を含め他社災害用伝言版に登録されている場合は、当該事業者の災害用伝言版にジャンプできます。



家族への連絡方法



電話で確認 NTT災害用伝言ダイヤル

171 へダイヤル

ガイダンスを聞く

録音「1」

再生「2」

連絡したい方の電話番号をダイヤル

「1」→伝言録音
(30秒以内)

「1」→伝言再生



インターネットで確認 NTT災害用伝言版



[https://www.web171.jp/](https://www.web171.jp/(web171))
(web171)へアクセス

web171

伝言の登録

伝言の確認・再生

※災害用伝言ダイヤルとweb171は相互連携しています